

阿波市全庁評価シート 平成25年度実施事業対象

PLAN	No.	9	1	基本事務事業名	疾病予防事業	事務事業名	人間ドック事業	公的関与	1	シート作成日	平成26年7月4日			
	部局名	市民部		課名	国保医療課	主務課長名	富士田喜代史	シート作成者名	原田 和生					
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託		<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心のまちづくり			実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(6) 社会保障の充実			<input type="radio"/> 1 該当		平成 17 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策		(2) 国民健康保険事業の健全化			<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		今年度40歳~74歳の阿波市国民健康保険被保険者										
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	定健康診査およびがん検診を総合的に実施し、早期発見および早期介入することで被保険者の疾病を予防し、医療費の増加を抑えます。									
				今年度	受診者が増えるように広報活動を実施します。また、健診受診後の保健指導等を実施し生活習慣病等の予防に力を入れます。									
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 広報阿波及び、ケーブルテレビでお知らせし、受診者を募集します。													
	② 人間ドック要綱の要件を満たしているか確認し、該当者には決定通知書を送付します。													
	③ 検診日2週間前までに問診票、検査器具を送付します。検診後には検査結果をお知らせします。													
	④ 特定保健指導に該当する方は、メタボリックシンドローム等を予防するための保健指導を行います。(その他優先順位をつけて保健指導を行います。)													
	⑤ 人間ドック料金を助成します。													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	最終目標					
	受診者人数		定員に対しての申込者数			目標	430	275	275					
						実績	180	186						
						目標								
						実績								
						目標								
					実績									
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	8	保健事業費	項	1	保健事業費	目	2	疾病予防費
			平成 24 年度決算	平成 25 年度決算	平成 26 年度予算	備考								
	直接事業費	国庫支出金	0 千円		千円		千円							
		県支出金	0 千円		千円		千円							
		地方債	千円		千円		千円							
		その他特定財源	0 千円		千円		千円							
		一般財源	1,525 千円		1,842 千円		2,670 千円							
		計(A)	1,525 千円		1,842 千円		2,670 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.015 人	89 千円	0.030 人	176 千円	0.030 人	173 千円						
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円							
全体事業費(A+B)		1,614 千円		2,018 千円		2,843 千円								

阿波市全庁評価シート 平成25年度実施事業対象

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	特定健診やがん検診に加えて詳しい検査を1日のできる機会として必要性があります。他市町村人間ドックの実施状況(内容、料金)を調査し、来年度に向けて個人負担金が1万円以下(検査項目が現在より少ない)の人間ドックの実施を計画しています。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input checked="" type="radio"/>	いえ	ない	いえる	人間ドックには特定健診やがん検診が含まれています。忙しい被保険者の方が1日で受けることができる機会として有効です。受診方法や検査内容の違いを知り、選択できるように説明することが必要であり、今後は検診後の保健指導も重要となると考えています。	<input type="radio"/>	いえ	ない	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえ	ない	いえる		<input type="radio"/>	いえ	ない	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	少しずつではありますが、受診者数が増えています。広報活動に加え、今後は口コミでも人間ドックおよび特定健診の受診を勧めていくことが重要になると考えています。また、同時に検診後の保健指導が重要となります。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	健康推進課と連携し、がん検診と同時実施しています。特定健診受診率向上と同時にがん検診の受診率にも寄与しています。胃がん検診はバリウム検査だけでなく胃カメラ検査も選択できるようになりました。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	評価点	一次評価					二次評価						
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	3	3	3	A	4	4	4	4	A		
	今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	<input checked="" type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等				
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止					
当面の課題	医療費分析結果において、新生物(がん)や循環器(心筋梗塞など)の医療費が増加していることがわかりました。人間ドックではこの両方の病気を検診で早期発見し、早期に治療や改善できます。募集人数を増やして計画していますので、多くの被保険者の方に活用していただきたいと考えています。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	お知らせ、広報活動等での周知を徹底し、申込者の増加を図ります。					疾病予防と病気の早期発見への事業であり、しいては、医療費抑制へとつながる事業です。 被保険者へ十分周知を行い、受診率の向上を図ってください。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成25年度実施事業対象

PLAN	No.	9	—	2	基本事務事業名	医療費適正化特別対策事業	事務事業名	高医療費要因分析・国保だより作成事務	公的関与	2	シート作成日	平成26年7月4日	
	部局名	市民部		課名	国保医療課		主務課長名	富士田喜代史		シート作成者名	杉山 洋		
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input checked="" type="checkbox"/> 3 全部委託		
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等		
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心のまちづくり		実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(6) 社会保障の充実		<input type="radio"/> 1 該当		平成 17 年 ~ 平成 年		<input type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策		(2) 国民健康保険事業の健全化		<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		国民健康保険法			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		阿波市国保被保険者に係る医療費									
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	各種医療費に関するデータをもとに、阿波市国保被保険者の受療形態や疾病の傾向を把握するとともに、保健指導を実施して医療費の抑制につなげます。								
	事業の活動内容			今年度	医療費分析結果から、国保だより(高医療費の実態と糖尿病に関する記事の特集)を作成します。また、重複受診者への保健指導の強化を図ります。								
具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
① 年齢階層別の疾病分類リストや重複受診被保険者一覧表など、各種医療費に関するデータの作成を県国保連合会に委託します。													
② 専門業者に委託し、経年で医療費を比較したり、被保険者種別、受療形態から見た一人当たり診療費や疾病の傾向について分析します。													
③ 医療費の分析結果については、電子媒体で経年管理するとともに、分析内容から抜粋して、「国保だより」を作成し国保加入世帯に送付します。													
④ 県国保連合会から送付された重複受診被保険者一覧表をもとに、訪問指導順位リストを作成し、保健師による訪問指導を行います。													
数値目標(事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由	単位	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	最終目標					
	医療費分析結果の情報提供		国保だよりの活用度(送付世帯数)		目標								
					実績	5684	5690						
	訪問指導		重複・多受診者の訪問指導の件数		目標								
					実績	4	4						
					目標								
				実績									
DO	予算費目	会 計	国民健康保険特別会計		款	8	保険事業費	項	2	医療費適正化特別対策事業費	目	1	医療費適正化特別対策事業費
			平成 24 年度決算	平成 25 年度決算	平成 26 年度予算	備考							
	直接事業費	国庫支出金		千円	千円	千円							
		県支出金		千円	千円	千円							
		地方債		千円	千円	千円							
		その他特定財源		千円	千円	千円							
		一般財源		2,008 千円	2,795 千円	3,671 千円							
		計(A)		2,008 千円	2,795 千円	3,671 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.010 人	60 千円	0.010 人	59 千円	0.010 人	58 千円					
		臨時・嘱託職種											
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円						
全体事業費(A+B)			2,068 千円	2,854 千円	3,729 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
							○ 少ない	● 大きい				○ 少ない	● 大きい
必要性	1.	市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					○ 少ない	● 大きい	医療費を分析することで、被保険者の受領形態や疾病の傾向を把握し、広報誌等の媒体を利用した啓発や保健指導に役立て、国保財政の健全化を図ります。			○ 少ない	● 大きい
	2.	厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					○ ない	● ある				○ ない	● ある
	3.	住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					○ ある	● ない				○ ある	● ない
	4.	住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					○ いる	● いない				○ いる	● いない
有効性	1.	施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					○ いえない	● いえる	阿波市の医療費の現状を把握することで、啓発や指導内容を具体的に考えることができます。また、国保だよりを通じて、より詳細な情報を提供します。			○ いえない	● いえる
	2.	事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					○ いえない	● いえる				○ いえない	● いえる
	3.	市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					○ する	● しない				○ する	● しない
	4.	事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					○ できない	● できる				○ できない	● できる
達成度	1.	目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					○ 目標に比べて劣っている	医療費分析により、阿波市国保の医療費の状況を的確に把握できます。また、国保だよりは国保加入全世帯に発送し、掲載内容は毎年の分析結果を考慮して作成しています。			○ 目標に比べて劣っている		
	2.	目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					○ あまり上がっていない				○ あまり上がっていない		
	3.	目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					● 概ね達成している				○ 概ね達成している		
	4.	目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					○ 十分達成している				● 十分達成している		
効率性	1.	効果に比べてコストが高い。					○ 高い	● 適当	分析結果を国保だよりに掲載するだけでなく、被保険者の健康状態に関する情報提供や保健指導に活用し、医療費の適正化を図ります。			○ 高い	● 適当
	2.	他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					● できる	○ できない				○ できる	● できない
	3.	予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					○ ある	● ない				○ ある	● ない
	4.	電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					○ ある	● ない				○ ある	● ない
ACTION	評価点	一次評価					二次評価						
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	4	3	3	A	4	4	4	4	A		
	今後の方向性	○ 拡大・充実	● 現状維持	○ 方法改善	○ 民間委託等		○ 拡大・充実	● 現状維持	○ 方法改善	○ 民間委託等			
		○ 縮小	○ 統合/終期設定	○ 廃止/休止			○ 縮小	○ 統合/終期設定	○ 廃止/休止				
当面の課題	「国保だより」により被保険者の方々が日頃から健康管理に気を配っていただけるように、また、特定健診受診率の向上につながるような紙面作りが必要です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	分析結果から、被保険者の方々に高医療費の実態をお知らせして、現状から特に注意していただきたい疾病などを特集し、健康への意識を高めていただけるような紙面作りを目指します。					国民健康保険の諸制度を被保険者に理解、協力を得る上で有効な事業と考えています。ただ、限られた紙面でありますが、市の国保の現状なども盛り込み広報することも考えて下さい。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成25年度実施事業対象

PLAN	No.	9	—	3	基本事務事業名	疾病予防事業	事務事業名	特定健康診査等事務	公的関与	1	シート作成日	平成26年6月28日			
	部局名	市民部		課名	国保医療課		主務課長名	富士田喜代史		シート作成者名	尾田佳寿子				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託		<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(1) 保健・医療の充実				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 20 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策		(1) 保健事業推進体制の整備				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		高齢者の医療を確保する法律			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		40歳から74歳の国保加入者に対し特定健診・特定保健指導を実施します。											
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)の該当者・予備群の生活改善を支援し生活習慣病の発症を防ぎます。また重症化し、脳血管疾患、心疾患、糖尿病性腎症を発症するおそれのある人に保健・栄養指導し病気を防ぐとともに医療費の高騰を抑えます。										
	事業の活動内容			今年度	特定健診の意義等理解していただけるよう周知し、健診受診率を向上させるとともに、特定保健指導並びに重症化予防のための保健指導を充実していきます。										
		具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
		① 特定健診受診券を郵送し、集団健診(土曜日、日曜日の実施、人間ドック、がん検診同時実施)および集合契約による医療機関(個別実施)での健診を実施します。													
		② 健診受診の必要性についてポピュレーションアプローチを行います(広報、地域組織、小グループへの受診勧奨を行います)。													
		③ 未受診者に対しハガキで受診勧奨を行います。													
		④ 専門職の知識を深め、健診受診者のうち保健指導該当者に効果的な保健指導を行い、メタボ解消につながる支援を行います。													
		⑤ 死亡、医療費、介護費などから健康における課題の分析を行い、効率的・効果的な生活習慣病予防施策につなげます。													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	最終目標						
	平成24年度受診率		国の参酌基準		60	目標	65	40	45	60					
						実績	31.6	32(見込み)							
	平成24年度保健指導参加率		国の参酌基準		60	目標	45	40	45	60					
						実績	39								
平成29年度メタボ該当者及び予備群の減少率		国の参酌基準			目標	10	35(見込み)		25						
					実績	平成20年度と比較評価	平成20年度と比較評価								
DO	予算費目	会 計	国民健康保険特別会計				款	8	保健事業費	項	3	特定健康診査等事業費	目	1	特定健康診査等事業費
			平成 24 年度決算	平成 25 年度決算	平成 26 年度予算	備考									
	直接事業費	国庫支出金	4,646 千円		4,601 千円		5,074 千円								
		県支出金	4,646 千円		4,601 千円		5,074 千円								
		地方債	千円		千円		千円								
		その他特定財源	千円		千円		千円								
		一般財源	9,319 千円		8,370 千円		9,442 千円								
		計(A)	18,611 千円		17,572 千円		19,590 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	3.700 人	22,056 千円	2.500 人	14,704 千円	2.900 人	16,746 千円							
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円								
全体事業費(A+B)		40,667 千円		32,276 千円		36,336 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明	二次評価	
							少ない	大きい		少ない	大きい
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	特定健診は生活習慣病にかかる医療費を抑制するための制度です。健診受診した被保険者の早期発見・早期改善を促し、生活習慣病の発症や重症化を防ぐために重要です。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	健診受診者のなかで発症、重症化予防に繋がる人を優先して指導を実施することで効果があると考えられます。健診結果に基づいて実施していくことから、健診受診者を増やすことも重要になります。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	健診受診率、保健指導実施率ともに目標を達成できていない状況です。医療費の抑制のためには、健診受診率の向上と効率的・効果的に保健指導を実施していく必要があります。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	対象者を縛った健診受診の勧奨や保健指導を実施しています。今後も効率的で効果的に実施できるように検討して行く必要があります。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
ACTION	評価点	一次評価					二次評価				
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
		3	4	1	2	B	3	4	1	2	B
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input checked="" type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input checked="" type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	
	当面の課題	健診受診者を増やすことも課題のひとつです。また、健診を受診された方が病気を発症しないよう保健・栄養指導を行うことで特定健診・保健指導事業が活かされると考えています。そのためにも効率的に事業をすすめていくことが重要になります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点				
改革案と実行計画	被保険者が集まる機会を捉えて特定健診についての理解を深めてもらうことで、健診受診に繋げるよう目指します。また、健診後の保健・栄養指導を行い、生活改善により病気の発症・重症化を防ぐよう、1人でも多く実施できるよう取り組みます。					被保険者の生活習慣病並びに重症化を予防する上で、重要な事業であります。関係各課とも連携を密にし、受診率向上に努力してください。					
委員会指摘事項											